



はんだ市議会だより

NO.242
令和8年
7月1日発行



はんだ市議会だより



お知らせ!!

- ★議案の審議結果
 - ★委員等の紹介
- 常任委員会・組合議会等



近年、以来であり、

- 常任委員会の活動報告
- 総務委員会
- 建設産業委員会
- 特別委員会の活動報告
- 被災者支援体制の強化特別委員会
- ボールパーク構想調査特別委員会
- 会派などの紹介

令和8年第3回臨時会にて

議長と副議長を選出
議会選出監査委員の選任に同意



議長 澤田 勝



監査委員(議会選出) 鈴木 幸彦



副議長 芳金 秀展

挨拶の背景は透過しない

行間(1行)を無くす
フォントを大きくし調整

議長就任のあいさつ

市民の皆様には、日頃より半田市議会に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、令和8年第3回臨時会におきまして、歴史ある半田市議会の第83代議長に就任いたしました。身の引き締まる思いであり、副議長、監査委員とともに力を合わせ、その職責を全うしてまいります。

私自身、議長職を務めるのは平成28年以来10年ぶりにその重責を担うこととなりました。この間、社会情勢はめまぐるしく変化しており、時代に即した柔軟な議会運営が求められています。

今後は、中立・公正な立場を堅持し、円滑な議会運営に努めることはもとより、時代の変化を捉えた議会改革や、積極的な情報発信に努めてまいります。

市民の皆様にご信頼される「開かれた議会」「丁寧な説明責任を果たす議会」を目指し、伝統を大切にしながらさらなる改革を推進していく所存です。引き続き、市議会に対し「一層のご理解」ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

審議結果 令和8年第3回臨時会(5月18日・19日)

■全会一致で可決した案件

議案番号等	議案名
40	令和8年度半田市一般会計補正予算第1号 総務：【旧半田病院跡地における土壌汚染について詳細調査を行うもの】 文教厚生：【障がい者自立支援給付審査支払等システムの改修を行うもの】
41	半田市行政手続条例の一部改正について 【デジタル社会の形成を図るための規制改革を推進するためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正するもの】
42	半田市市税条例の一部改正について 【地方税法等の一部を改正する法律の成立に伴い、条例の一部を改正するもの】
43	半田市監査委員の選任について 半田市都市計画税条例
承認2	専決処分の承認について(半田市市税条例及び都市計画税条例の一部改正) 【地方税法等の一部を改正する法律の成立に伴い、市税条例(4月1日施行分)及び都市計画税条例のわがまち特例の見直しに係る条例の一部を改正するもの】

【旧半田病院跡地における土壌汚染についての詳細調査及び障がい者自立支援給付審査支払等システムの回収を行うもの】

議

議結果

委員等の紹介

常任委員会の活動報告

特別委員会の活動報告

会派などの紹介

■その他の案件

議案番号等	議案名	削除
報告7	専決処分の報告について(乙川中部土地区画整理事業における損害賠償の額の決定)	【 】内は議案の補足説明です。
報告8	専決処分の報告について(公用車両が関係する事故の和解及び損害賠償の額の決定)	
報告9	半田市土地開発公社の経営状況について	

行間を上に行に合わせる

■賛否の分かれた案件等

議案番号等	議案名 【 】内は議案の補足説明です。	創造みらい半田											公明党	つなぐ未来	はんだ	無所属			議決結果			
		石川	山本	芳金	鈴木	澤田	鈴木	神原	竹内	岩田	渡邊	山田	坂井	麻生	中村	小出	伊藤	國弘		有留	新美	加藤
承認3	専決処分の承認について(半田市国民健康保険税条例等の一部改正) 【地方税法施行令等の一部を改正する 政令が施行されたことに伴い 、条例の一部を改正するもの】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決

*1:議長は採決に加わらない。 2:○は賛成の議員、●は反対の議員

■役員の選出

議案名	選挙結果	※指名推薦
議長の選挙について	澤田 勝	
副議長の選挙について	芳金 秀展	
中部知多衛生組合議会議員の選挙について	小出 義一、國弘 秀之、芳金 秀展 鈴木 英華、澤田 勝	
知多中部広域事務組合議員の選挙について	中村 和也、芳金 秀展、澤田 勝 石川 英之、沢田 清、渡邊 昭司	
半田滑看護専門学校管理組合議会議員の選挙について	芳金 秀展、澤田 勝、麻生 七海 竹内 功治	
知多南部広域環境組合議会議員の選挙について	山本 裕介、田中 高久、澤田 勝	

行間を上に行に合わせる

知多中部広域事務組合議会

「の」を削除

国が行つべきです。
令和8年度に国保税の課税限度額が引き上げられ、新設の子ども子育て支援納付金3万円を合わせると113万円となりました。まさに青天井です。高所得世帯も物価高で、暮らしや子育てなどで生活に余裕があるわけではありません。国保加入者のみで負担するのではなく、一般会計からの繰り入れや1兆円規模の公費投入を

承認第3号に反対

反対討論

常任委員会の構成 令和8年第3回臨時会(5月19日)において選任

※常任委員会は、議題などについて詳しい審査や調査をする常設の委員会であり、半田市議会には5つの委員会があります。
なお、**予算委員会**と**決算委員会**は、総務・文教厚生・建設産業の3つの分科会を設置して審査を行います。

議案の審議結果

委員等の紹介

常任委員会の活動報告

特別委員会の活動報告

会派などの紹介

◆総務委員会(8名) (総務分科会)							
委員	副委員長	委員長					
加藤 美幸	新美 保博	坂井 美穂	澤田 勝	鈴木 英華	有留 麻由	沢田 清	田中 高久
企画部・総務部・会計課・市議会事務局・選挙管理委員会・監査委員事務局・公平委員会が所管する事項 / その他常任委員会が所管しない事項について審査を行います。							

◆その他常任委員会の所管に属さない事項

◆文教厚生委員会(7名) (文教厚生分科会)							
委員	副委員長	委員長					
鈴木 幸彦	石川 英之	山田 清一	伊藤 正興	中村 和也	榊原 瑞輝	竹内 功治	
教育委員会・福祉部・こども未来部が所管する事項について審査を行います。							

◆建設産業委員会(7名) (建設産業分科会)							
委員	副委員長	委員長					
渡邊 昭司	渡邊 七海	麻生 七海	芳金 秀展	國弘 秀之	小出 義一	岩田 玲子	山本 裕介
建設部・環境水道部・市民経済部・農業委員会が所管する事項について審査を行います。							

◆決算委員会(22名)				◆予算委員会(22名)			
委員	副委員長	委員長			委員	副委員長	委員長
山田 清一	山田 清一	石川 英之			山田 清一	山田 清一	石川 英之
前年度事業の決算について審査を行います。				新年度予算と補正予算について審査を行います。			
委員 20名				委員 20名			

※氏名は5月18日現在の議席番号順に掲載

タイトルと委員会等の間に1行スペースを入れる

議案の審議結果

委員等の紹介

常任委員会の活動報告

特別委員会の活動報告

会派などの紹介

各種委員会の構成

議会運営委員会 (8名)

本会議を円滑に運営するため、協議・調整をする
委員長 沢田 清
副委員長 田中 高久
委員 中村 和也/伊藤 正興
山本 裕介/坂井 美穂
石川 英之/渡邊 昭司

議会広報誌編集委員会 (6名)

議会広報誌の編集発行に関する必要な事項について協議又は調整を行う
委員長 山田 清一
副委員長 鈴木 英華
委員 小出 義一/加藤 美幸
竹内 功治/沢田 清

半田市選出各組合議会

構成市町：半田市・常滑市・武豊町
小出 義一/國弘 秀之
芳金 秀展/鈴木 英華
澤田 勝

議会選出各種委員等

衣浦港整備促進期成同盟会
委員 山本 裕介/澤田 勝
半田市都市計画審議会
委員 中村 和也/國弘 秀之
鈴木 英華/山田 清一
岩田 玲子

政治倫理審査会 (8名)

議員が市の代表として品位と名誉を損なうような行動をした疑いがある場合等に、政治倫理に関する事項を審査する
委員長 渡邊 昭司
副委員長 坂井 美穂
委員 小出 義一/國弘 秀之
山本 裕介/田中 高久
榊原 瑞輝/岩田 玲子

議会PR委員会 (7名)

市民との双方方向の連携充実に必要な事項について協議又は調整を行う
委員長 岩田 玲子
副委員長 山本 裕介
委員 中村 和也/伊藤 正興
麻生 七海/新美 保博
渡邊 昭司

知多中部広域事務組合議会

構成市町：半田市・東浦町
阿久比町・武豊町
中村 和也/芳金 秀展
澤田 勝/石川 英之
沢田 清/渡邊 昭司

阿久比川水系改修期成同盟会

委員 山本 裕介/澤田 勝

知多地区道路整備促進期成同盟会

委員 澤田 勝

衣浦大橋整備促進期成同盟会

委員 澤田 勝

半田連続立体交差事業促進期成同盟会

顧問 澤田 勝

矢作川境川流域下水道推進協議会

委員 澤田 勝

半田市地域公共交通会議

委員 榊原 瑞輝

知多南部広域環境組合議会

構成市町：半田市・常滑市
南知多町・美浜町・武豊町
芳金 秀展/澤田 勝
麻生 七海/竹内 功治

半田常滑看護専門学校管理組合議会

構成市町：半田市・常滑市
芳金 秀展/澤田 勝
麻生 七海/竹内 功治

議会ICT推進委員会 (6名)

議会のICT推進に関する必要な事項について協議又は調整を行う
委員長 榊原 瑞輝
副委員長 石川 英之
委員 有留 麻田/國弘 秀之
田中 高久/坂井 美穂

渡邊

渡邊 昭司

政務活動費管理委員会 (5名)

政治活動費が適正に使われているかを調査する
委員長 石川 英之
副委員長 麻生 七海
委員 小出 義一/伊藤 正興
鈴木 英華

空白部分の仕切り線を削除

空白部分の仕切り線を削除

空白部分の仕切り線を削除

仕切り線の外側になるように記載

※氏名は5月18日現在の議席番号順に掲載

議案の審議結果

委員等の紹介

常任委員会の活動報告

特別委員会の活動報告

市への提言

横線なし
言葉の末尾に小さい※

スポーツコミッション※

被災者支援体制の強化
特別委員会活動報告



(要旨)

「被災者の命を守るための支援のあり方について」

調査テーマ

南海トラフ地震が発生した際には、多くの方に災害関連死のリスクが生じることが想定されています。

当委員会では、より多くの市民の命を守るため、個別避難計画の実効性強化、要配慮者支援の充実、避難所外避難者への情報提供とニーズ把握、避難者名簿のデジタル化、災害ゲートマネジメントの導入などについて、調査研究を進めてまいりました。また、その一環として行った、先進地の視察やオンライン勉強会では、DX(デジタル技術)を活用した避難所受付や避難者情報管理について知識を深めることができました。当委員会では、これらを通し学んだ新たな支援方法を取りまとめ、半田市に提言しました。

市への提言(抜粋)

「市への提言(抜粋)」

一、DX(デジタル技術)を活用した避難所受付及び避難者名簿管理の仕組みを整備し、避難所外避難者を含む全ての避難者の安否確認及び支援ニーズの把握・共有を迅速に行うことができる体制を構築する。

「なし、白抜き文字にする」

委員等の紹介

常任委員会の活動報告

特別委員会の活動報告

市への提言

ボールパーク構想調査
特別委員会活動報告



(要旨)

「スポーツ振興によるまちづくりについて」

調査テーマ

少子高齢化の進行による財政制約の強まりを背景に、「公共施設は」建てる・直す」という発想から、「どのような価値を生み続けるか」という経済的視点での検討が強く求められています。また近年では、スケートボードやブレイキンなど新たなスポーツが広まり、楽しみ方も競技にとどまらず観戦やレクリエーションとして多様化しています。

「差し替えを参照」

半田市においては、ボールパーク構想の具体的な行われは、見据え、スポーツは、将来の健康増進、シビックプライドの醸成につながる「まちづくりの核」としての可能性を検討することとし、複数の先進的な取組を行っている自治体への視察及び文書照会により二〇年三〇年先を見据えた施設整備(ハード)と運営体制(ソフト)の両面から鋭意調査してまいりました。当委員会からの提言を踏まえた市民の視点に立った丁寧な検討と、将来を見据えた具体的なかつ早期の取組みを期待しています。



誰一人取り残さない支援体制の実現を目指して

「差し替えを参照」

災害時に一人ひとりを支える方々を擁するよう、平時の福祉相談体制を活用した、災害ゲートマネジメントの仕組みづくりについて、ふくしまるごと会議等で検討を進めると。

「差し替えを参照」

ボールパーク構想の具体的な行われは、見据え、スポーツは、将来の健康増進、シビックプライドの醸成につながる「まちづくりの核」としての可能性を検討することとし、複数の先進的な取組を行っている自治体への視察及び文書照会により二〇年三〇年先を見据えた施設整備(ハード)と運営体制(ソフト)の両面から鋭意調査してまいりました。当委員会からの提言を踏まえた市民の視点に立った丁寧な検討と、将来を見据えた具体的なかつ早期の取組みを期待しています。



「差し替えを参照」

「市への提言」

一、行政・民間関係団体、観光商社等の各分野を横断的につなぐ「スポーツコミッション」を設立し、まちづくりの核とした中長期的なビジョンを策定すること。

一、施設整備にあたっては、市民ニーズを把握するとともに、活用・運営・誘致を担わせること。

半田市議会

会派などの紹介

会派とは…

同じ志や政策を持つ2人以上の議員のグループのことです。

半田市議会基本条例は、「議員は議会活動を行うため、会派を結成することができる。」と定めており、市長に対し、政策立案及び政策の提言をすることができます。

各会派は議会運営、政策立案等に関して、積極的に他の会派と調整を行い合意形成できるよう努めています。

会派名：創造みらい半田
代表／渡邊昭司

会派名：公明党
代表／坂井美穂

会派名：つなぐ未来
代表／中村和也

会派名：チャレンジはんだ
代表／伊藤正興

無所属
(所属する会派なし)

定例会のお知らせ

■6月定例会(会期6月16日(火)～26日(金))

定例会の内容は、9月1日号でお知らせします。

■9月定例会(会期8月27日(木)～10月6日(火))

※両定例会の日程は、約1週間前の議会運営委員会で決定します。
詳細な日程は、ホームページでご確認ください。

本会議を



議会本会議
の予定へ

本会議は議場で傍聴しませんか。難しい手続きはありません。

傍聴席から見た議場の様子



本会議はYouTubeで配信しています。
過去の本会議もご覧いただけます。

本会議映像
(YouTube)



あ と が き 少し明るく生まれ変わりました。

前号から表紙がカラーとなり、誌面の雰囲気も少し明るくなり、新しく生まれ変わりました。今号から新たな委員で発行を担当することとなりましたが、誌面の編集においては、議会広報誌編集委員会一同、「もっと身近に、もっと読みやすく」を合言葉に、これまで以上に心を込めて取り組んでまいります。この市議会だよりが、皆さまの「こんな取組みがあったんだ!」、「議会議って意外と身近なものなんだ!」といった小さな気づきや関心につながることは、私たちにとって何よりの喜びです。また、本会議の傍聴やYouTubeの配信などを通じて議会の様子をご覧いただき、市議会をより身近に感じていただければ幸いです。市議会広報誌編集委員会では、市民の皆さまとの対話を大切にしながら、これからも「開かれた議会」を目指し、親しみやすい市議会だよりをお届けできるよう努めてまいります。(山田)

議会広報誌編集委員会

委員長 山田 清一
副委員長 鈴木 英華
委員 小出 義一/加藤 美幸
竹内 功治/沢田 清

編集・発行 半田市議会

〒475-8666
半田市東洋町2-1
☎0569-84-0694
☎0569-24-7185
E-mail: giji@city.handa.lg.jp



半田市議会へ
QRコードは紙面デザイン
リニューアルの旨
ご確認ください。

UD FONT 長やういユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

本文 16 文字×50 行
(調査テーマを含まず)

総務委員会活動報告

市への提言

- 1
 - 2
 - 3
 - 4
 - 5
 - 6
 - 7
 - 8
 - 9
 - 10
 - 11
 - 12
 - 13
 - 14
 - 15
 - 16
 - 17
 - 18
 - 19
 - 20
 - 21
 - 22
 - 23
- 一、「どの課題に対し、誰を対象に、どの施策を、なぜ優先して実施するのか」という政策判断の根拠をより重視し、政策を立案し、実行するために、マーケティング戦略を作成すること。
- 一、マーケティングの視点を観光・広報に限定せず、福祉・子育て・教育・防災・産業振興など全庁的に展開するため、専門部署の設置や専任職員の継続配置を行うとともに、外部専門人材の伴走支援も活用し、分析力・企画力・発信力を備えた人材の育成を計画的に進めること。
- 一、単にペルソナ（施策の対象となる人物像）を設定するだけでなく、ペルソナに対して、どんな感情変化や行動を起こしてほしいかを明確にした態度変容ロジックモデルを作成すること。

市への提言（抜粋）

1 一、DX（デジタル技術）を活用した
2 避難所受付及び避難者名簿管理の仕
3 組みを整備し、避難所外避難者を含め
4 たすべての避難者の安否及び支援二
5 ースを迅速に把握し、庁内及び関係機
6 関において情報共有できる体制を構
7 築する。10
8 一、行政、地域団体、当事者、医療関
9 係者、民間事業者等が災害時要援護者
10 の支援体制及び課題を平時から共有
11 協議するための対話の場を整備し、定
12 期的に協議を行うこと。好事例は横展
13 開して市内全域に広げる。16
14 一、半田市避難行動要支援者支援指針
15 を作成し、広く市民に周知すること。17
16 自助・共助の意識向上を図ること。ま
17 た、相談支援専門員や介護支援専門員
18 等と連携しながら当事者の参画を促
19 し、市総合防災訓練や自治区、自主防
20 災会等における防災訓練を通じて、個
21 別避難計画及び避難行動要支援者名
22 簿の実効性を検証する。25
23 一、災害ケースマネジメントの導入に
24 向け、平時の重層的支援体制整備事業
25 のスキームを活用して、災害時に個別

29 支援へと拡張できる仕組みの構築に
30 ついて、関係機関等において
31 検討を開始する。

スポーツ振興によるまちづくりについて

1 少子高齢化の進行による財政制約の
2 強まりを背景に、公共施設は「建てる
3 直す」という発想から、「どのような
4 価値を生み続けるか」という経済的視
5 点での検討が強く求められています。
6 また近年では、スケートボードやブレ
7 イキンなど新たなスポーツが広まり、
8 楽しみ方も競技にとどまらず観戦や
9 レクリエーションへと多様化してい
10 ます。

11 半田市においては現時点でボール
12 パーク構想の具体的な検討は行われ
13 ていませんが、当特別委員会では、将
14 来を見据え、スポーツを起点に人の流
15 れを生み、地域経済の活性化や市民の
16 健康増進、シビックプライドの醸成に
17 つながる「まちづくりの核」としての
18 可能性を検討することとしました。ま
19 た、この可能性については、複数の先
20 進的な取組みを行っている自治体へ
21 の視察及び文書照会により20年3
22 0年先を見据えた施設整備（ハード）

29 と運営体制（ソフト）の両面から鋭意
30 調査してまいりました。
31 当委員会からの提言を踏まえた市
32 民の視点に立った丁寧な検討と、将来
33 を見据えた具体的かつ早期の取組み
34 を期待しています。

市への提言

35 一、行政、民間、関係団体、観光・商
36 工等の各分野を横断的につなぎ、地域
37 の資源をスポーツに結びつける「司令
38 塔」の必要性を認識したスポーツコミ
39 ュニオン※を設立し、まちづくりの核
40 とした中長期的なビジョンを策定す
41 ること。

42 一、スポーツ施設の整備にあたっては、
43 市民ニーズを把握するとともに、活
44 用・運営・誘致を担う主体や戦略を先
45 行し、その機能に基づいた運営戦略を
46 推進すること。

47 ※スポーツコミッションとは地方公
48 共団体、スポーツ団体、民間企業等が
49 一体となり、スポーツによるまちづく
50 り、地域活性化を推進していく組織の
51 総称